

報道発表資料

2011年11月8日

ウェーバー・シャンドウィック、ロシアの2020年世界博覧会招致委員会から
グローバル・パブリック・リレーションズ・エージェンシーの指名を受ける

ロシアの2020年世界博覧会招致委員会「エカテリンブルク2020」は、このほど、グローバル・パブリック・リレーションズ(PR)キャンペーンのサポートにウェーバー・シャンドウィックを指名しました。

ロシアのスヴェルドロフスク州の州都でアジアと欧州の境のウラル山脈に位置するエカテリンブルクは、2020年に開催される世界博覧会の開催地として立候補します。H.E.M.アレクサンドル・オルロフ在仏ロシア連邦大使が、10月28日、ウラジミール・プーチンロシア連邦首相が署名した「グローバル・マインド」をテーマにした公式立候補申請書を、博覧会国際事務局(BIE/本部:フランス・パリ)のヴィンセンテ・ゴンザレス・ロセルタレス事務局長に提出しました。他の立候補都市は、タイのアユタヤ、アラブ首長国連邦のドバイ、トルコのイズミール、ブラジルのサンパウロの4都市です。世界博覧会の開催地は、2013年初頭に開催されるBIE総会の投票で決定されます。

ウェーバー・シャンドウィックは、世界有数のPRエージェンシーで、世界博覧会招致キャンペーンにおいても、数々の実績があります。最近では、2010年の「上海エキスポ2010」、2015年開催予定の「ミラノ・エキスポ2015」の両世界博覧会の招致に成功しました。また、上海エキスポでは、招致成功後も上海世界博覧会事務局(SEB)のサポートを務め、同イベントを成功に導きました。

ウェーバー・シャンドウィックは、近年、ロシアの最も画期的なプロジェクトもサポートしています。例えば、2014年のソチ冬季オリンピックのグローバルPRのエージェンシー・オブ・レコード(AOR)を務め、1年4カ月をかけて世界5大陸で招致のための国際PRキャンペーンをリードしました。また、誘致成功後も引き続き「ソチ2014オリンピック組織委員会」のグローバルPRエージェンシーを務めています。

今回の発表について、アレクサンドル・ミシャリン スヴェルドロフスク州知事は「エカテリブルクは、ロシアの主要な工業、科学、文化の中心地の一つです。モスクワ、セント・ペテルブルクに次ぐロシア第三の交通の要所で、欧州とアジアの十字路に位置しています。ロシアで最も大きな発展を遂げている地域の一つであり、すでにいろいろな国際会議やイベントの開催地となっています。このたび、グローバル PR エージェンシーのサポートを受け、このような貴重な国際イベントの開催地となるチャンスを私たちのものにできると確信しています」と述べています。

また、エカテリブルク・エキスポ 2020 招致委員会のエリック・ブグロフ最高執行責任者 (CEO) は、「世界博覧会の招致キャンペーンに、豊富な経験を有する世界有数のグローバル PR エージェンシーを起用できたことを大変嬉しく思っています。ウェーバー・シャンドウィックの、グローバルで強力なキャンペーンを展開できる経験とノウハウ、ロシアの大規模プロジェクトのプロモーションにおける確固たる実績により、今回のキャンペーンにおいて国際的な PR パートナーとして選定しました」と語っています。

ウェーバー・シャンドウィックのジャック・レスリー会長は「ロシアとエカテリブルク世界博覧会 2020 招致委員会をサポートできることを光栄に存じます。『エカテリブルク 2020』のために、当社最強のグローバル・チーム体制を編成します。勝利に導くワールドワイドなコミュニケーション・キャンペーンを展開し、世界博覧会 2020 をロシアとウラル地域にもたらすお手伝いをしてまいります」と述べました。

###

<ウェーバー・シャンドウィックについて>

ウェーバー・シャンドウィックは、世界 81 カ国にオフィスを有するパブリック・リレーションズ・コンサルティング・サービスを提供するリーディングカンパニーです。

私たちは顧客のパートナーとして、問題解決型のサービス、クリエイティビティ、「アドボケーツ (Advocates: 他者の意思決定に影響を与える、積極的な情報発信を行う消費者)」の活用など、斬新かつ創造的な手法によって、ブランドや社会的評価を構築するためのコンサルティングを行います。

サービス分野は、コンシューマー・マーケティング、ヘルスケア、テクノロジー、パブリック・アフェアーズ、フィナンシャル・サービス、コーポレート・コミュニケーション、クライシス・マネジメント、デジタル／ソーシャル・メディア、アドボカシー広告、市場調査、企業の社会的責任関連サービス(CR)など広範囲に渡ります。

2010年にウェーバー・シャンドウィックは「The Holmes Report」誌の“Global Agency of the Year”に2年連続選ばれました。また「Advertising Age」誌の「この10年を代表するエージェンシー」に、「Bulldog Reporter」の“Large PR Agency of the Year”、「PR News」誌の“a Digital Firm of the Year”、「CR Magazine」誌の“Top Corporate Responsibility Advisory Firm”に選ばれました。また数多くの“best place to work”賞に世界各国で選ばれています。詳細は <http://www.webershandwick.com>、<http://webershandwick.jp/> をご参照下さい。

ウェーバー・シャンドウィックはインターパブリックグループ(IPG)の傘下企業です。

この件に関するお問い合わせは下記にお願いします。

ウェーバー・シャンドウィック・ワールドワイド

尾脇

電話: 03-5427-7387/080-2039-3363

e-mail: towaki@webershandwick.com

以上